

北海道室蘭地区工業用水道事業の紹介

○事業の主旨

室蘭地区工業用水道の給水区域は北海道の道央圏の南側に位置する室蘭市及び登別市で、重工業を中心とする工業地帯として発展してきた地域です。

また、近年は特定重要港湾である室蘭港を横断する白鳥大橋の開通や、背後の北海道縦貫道路の整備等により、産業の拠点として一層の発展が見込まれています。

当事業は室蘭市、登別市の工業地帯に工業用水を安定供給し、その産業基盤を整備することにより、地域の振興に資する目的で実施されています。

○事業の経緯

室蘭地区工業用水道事業は昭和39年1月に着工し、第一期工事は昭和42年11月に完成し最大給水能力100,000m³/日で事業を開始しました。

その後、国の高度成長政策と相まって工業用水道の需要は伸び、第二期工事に着手し、貯水池の掘削による貯水容量の拡張工事と砂防施設の建設による土砂流入の抑制工事を行い、昭和55年に需要増加分である15,000m³/日を拡張したため、現在の最大給水能力は115,000m³/日となっています。

また、事業開始から約30年以上経過した頃から施設の老朽化が顕著になったため、平成5年度から平成8年度を第一期、平成8年度から平成17年度を第二期とし、平成10年度からは国庫補助の事業採択を受け、配水管路や配水ポンプ場施設の耐震性も視野に入れた改築事業を実施しました。

○工業用水道施設の概要

当事業は登別市幌別市街を縦断する胆振幌別川水系幌別川を水源として、原水供給により事業運

営しており、幌別川河口の上流2.5キロメートル地点に築造された北海道で最初の工業用水専用ダムである幌別ダムの貯水池から取水し、鶯別ポンプ場地点まで自然流下、さらにポンプで加圧され延長約35キロメートルの配水管を経て各受水企業に供給しています。

○ユーザーの概要

(平成20年3月31日現在)

| 業種 | 給水件数 | 契約水量 (m ³ /日) |
|-------|------|--------------------------|
| 鉄鋼 | 2 | 71,200 |
| 金属 | 1 | 400 |
| 石油・石炭 | 2 | 29,750 |
| ガス | 1 | 350 |
| その他 | 2 | 1,070 |
| 計 | 8 | 102,770 |

○事業の特徴

河口近くにあるため北海道内では数少ない「海に見えるダム」の1つに数えられています。ダム周辺は、鳥獣の住む良好な自然環境で、ダムを含む500ヘクタールが「幌別ダム鳥獣保護区」に設定されており、近年、ダムの右岸及び下流は、登別市が公園整備を進めるなど近郊住民の憩いの場としても有効活用されています。

また、水質が良好である幌別川を水源とすることで、原水供給が可能であり、取水する幌別ダムと配水ポンプ場である鶯別ポンプ場との間はその高低差を利用した自然流下による取水、送水を行っているため省エネルギー化が図られており、運営経費の縮減、環境にもやさしい事業形態となっています。

○北海道企業局のホームページアドレス

<http://www.pref.hokkaido.jp/houkatu/kigyuu/kg-soumu/>

